

平成18年9月 試験研究業務月報



広い野草地でリフレッシュ放牧

課題名 放牧による受胎促進

要 旨

肉用繁殖農家の受胎率向上による経営改善を図るため、農家所有の長期不受胎牛を当场で預かり、青草採食や運動、日光浴等により体質改善をねらうリフレッシュ放牧を実施しています。

今年度は9頭の放牧を行い、現在5頭が受胎、残る4頭も10月末の収牧までに受胎を目指します。

京都府畜産技術センター
(碓高原牧場)